

令和7年度 事業計画

I 基本方針

「高岡市総合計画第4次基本計画」では、基本構想の「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる『市民創造都市』高岡」というまちの将来像の実現に向け、「歴史・文化」分野において、「暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている」を掲げている。

これを踏まえ事業団では、地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成に向け取り組むとともに、各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術・文化の振興に貢献する。

1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

令和7年度は、万葉歴史館・美術館・博物館・文化芸能館・ミュゼふくおかカメラ館・動物園、高岡市生涯学習センター（ホール施設）の7施設の第5次指定管理協定期間（令和4年度～令和8年度）の4年目になる。

事務局事業課は、これまでの事業を引き続き継続しつつ、まちなかの賑わいと潤いを創出する「ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト」事業や「未来へ繋ぐ舞台鑑賞」事業のほか、高岡市が推進する「こどもまんなか社会」に相応した「0歳児からのコンサート」、「青少年伝統芸能ステージ」、小学校へのアウトリーチ事業などを展開する。また、これまで5度開催してきた「高岡第九」公演を開催する。生涯学習事業も引き続き受託し、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーについても、引き続き業務を受託する。

各文化施設等が利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った施設管理と事業展開に努める。

2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術・文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を各館において展開する。

3 経営基盤の強化

「民による公益の増進」に寄与する公益財団法人として、自主的・自律的に運営を行っていきけるよう努める。

また、指定管理者制度に一層適切かつ柔軟に対応できる運営体制と効率的な経営を目指すとともに、各施設の実施事業について見直しを図り魅力ある事業を展開する。

II 各事業の実施計画

1 事務局事業(文化振興事業)

高岡市民会館の閉館に伴い、会場変更等によるこれまでの市民会館事業の継続及び生涯学習センターホール公演をシリーズで展開するとともに、「みんなの文化ステージ創造プロジェクト」（「ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト」）「0歳児からのコンサート」、「青少年伝統芸能ステージ」、小学校アウトリーチ事業などを継続し、新規にショパン音楽大学室内管弦楽団高岡公演やオペラ「ヤカモチ」などを展開する。「第54回高岡市芸術祭」の開催等、さらなる市民文化創造活動の醸成と潤いあるまちづくりの創出を目指す。

(1) 音楽文化のまちづくり事業

① ガルガンチュア音楽祭 2025 ～世界をつなぐハーモニー～

「TAKAOKA 春の音楽祭（ガルガンチュア）2025」2公演

【令和7年4月30日（水）～5月1日（木）／勝興寺・生涯学習センターホール】

・共催 ガルガンチュア音楽祭実行委員会

ア) TAKAOKA 春の音楽祭 勝興寺公演

「ガルガン・アンサンブルメンバーによるガルブラスが勝興寺にやってくる!」

・日時 令和7年4月30日（水）14時00分

・会場 勝興寺 本堂

・出演 ガルブラス

イ) 「黒木雪音×アウシヤス・パレホ デュオコンサート」

・日時 令和7年5月1日（木）19時00分

・会場 高岡市生涯学習センターホール

・出演 黒木雪音（ピアノ）、アウシヤス・パレホ（ギター）

② 地域創造支援プログラム／公共ホール音楽活性化支援事業

地域創造支援プログラム事業・登録アーティストによる質の高い有料コンサート及び市内小学校へのアウトリーチ事業を夏と秋に実施（全8回）する。夏は、県内で活躍する弦楽四重奏団、秋には、地域創造登録アーティストとして国内外で活躍する『カルテット・スピリタス』を招致し、音楽の楽しさ、サクソフォンの音とともに地域の小学生や市民に届ける公演を行う。

Wing*Wing×Classic!シリーズ

『カルテット・スピリタス サクソフォン四重奏』公演

・日時 令和7年9月6日（土）14時予定

・会場 高岡市生涯学習センターホール

・出演 カルテット・スピリタス

市内小学校へのアウトリーチ（夏4回、秋4回）

『県内演奏家による演奏』

・日時 令和7年7月予定

『カルテット・スピリタス』

・日時 令和7年9月4日（木）・5日（金）各1時間×2回

・協力 高岡市小学校長会

③ 【新規】宝くじ公演 ※滑川市と連携

「森友嵐士コンサート」

・日時 令和7年10月26日（日）

・会場 高岡市生涯学習センターホール

・出演 森友嵐士 ほか

・主催 高岡市、（公財）高岡市民文化振興事業団、
一般財団法人自治総合センター

④ 【新規】「新 TOP (Takaoka Opera Project)」

オペラ公演「ヤカモチ」

・日時 令和8年3月1日（日）予定

・会場 富山県高岡文化ホール

(2) 未来へ繋ぐ舞台鑑賞事業（教育普及事業）

① オーケストラ鑑賞「10才のファーストコンサート」※平成6年度より継続

- ・日 時 令和7年5月29日（木）2公演
【午前の部】10時30分～11時30分【午後の部】13時50分～14時50分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 *指揮 未定（予定）
*オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）
- ・対 象 市内小学校4年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・共 催 高岡市小学校長会

② ミュージカル鑑賞「劇団四季～こころの劇場」※平成23年度より継続

- ・日 時 令和7年10月14日（火）2公演
【午前の部】10時00分～12時00分【午後の部】13時30分～15時30分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 *劇団四季
- ・対 象 市内小学校6年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・共 催 高岡市小学校長会

(3) 0歳児からのコンサート

- ・内 容 次代を担う幼児や未就学児とその親を対象として、親子コンサートを開催する。感受性の高い子供たちに芸術文化に触れる機会を増やすことは、地域の文化活動の関心が高まり、豊かな人間形成に繋がると共に、地域の文化活動への参加促進にも寄与する。

・「親子で楽しむ0歳児からのコンサート vol.Ⅲ」

- ・日 時 5月11日（日）午前11時
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 デュオ・グラートゥス

・「親子で楽しむ0歳児からのコンサート vol.Ⅳ」

- ・日 時 令和7年9月7日（日）午前11時
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 カルテット・スピリタス

(4) 市民文化創造活動活性化事業

① 高岡市芸術文化団体協議会の自主活動支援及び運営補助

- ・目 的 *創 立／昭和46年4月創立 ※令和2年度に創立50周年
*会 長／氷見哲正
*部 会／芸術舞台公演部会、音楽公演部会、茶道部会、華道部会
地域の芸術文化の振興育成、普及及び向上並びに関係団体との連携を図るため、高岡市芸術祭（芸術舞台公演、音楽公演、華道展、茶会、美術展）その他の事業を行う。

② たかおかホールサポーターの会「パープル」の自主活動支援及び運営補助

- ・目 的 *平成12年4月設立 ※令和2年度で設立20周年
令和3年4月に『高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」』から『たかおかホールサポーターの会「パープル」』に名称変更

※代表／小林福美 ※会員数／43名 ※令和7年3月末現在
市民の自主的な文化活動の参加を促すとともに、地域に根ざした芸術活動の活性化に寄与し、サロンコンサート等の開催及び地域文化活動の推進事業を行う。

- ・活動内容 高岡市生涯学習センターを中心にリトルウイングや空きホールを活用した「サロンコンサート」を毎月1回程度開催する。さらに、「高岡第九公演」の中心メンバーとして取り組み、市民演奏家・文化団体活動支援を行う。また、ホール視察や接遇研修、事業課自主事業の表方協力など引き続き取り組む。

③ Wing＊Wing×Festival

- ・内容 高岡市内、富山県内で活躍する実演家プロデュースの音楽公演、郷土芸能文化団体による公演を開催する。また、著名な実演家を召喚したスペシャル公演を開催する。市民で作る公演事業のサポートを行うとともに、質の高い公演を直に体験してもらうことで、市民の芸術文化への関心を高め、より一層の普及を図る。

ア) Amici(アミーチ) in TAKAOKA2025 ～ふるさとに響くハーモニー～

- ・日時 令和7年7月20日(日) 15時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 城東音楽院、女声合唱団「どるちえ」、
女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」、合唱団「音楽室」
弦楽カルテット

イ)「リサイタル公演支援事業」

- ・日時 年2回
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 調整中

ウ)【新規】「富山の演奏家たちによる室内楽コンサートシリーズ」(共催事業)

クラシックの雫 2025 第3回 vol.52

「チェロ! Cello! チェロ! ～弦楽合奏の愉しみ～」

- ・日時 令和8年2月8日(日)
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 上森祥平(特別ゲスト、チェロ)
井上貴信(チェロ)
渋谷優花、新井紗央理(ヴァイオリン)
嶋志保子(ヴィオラ)
新村真理(ピアノ)
富山ジュニアオーケストラ

- ・主催 音楽企画ムジーククライス19

エ) 高岡青少年伝統芸能ステージ 2025

- ・日時 令和7年12月予定
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 高岡市芸術文化団体協議会会員青少年の部
- ・内容 高岡市芸術文化団体協議会と共催で青少年の発表の場を設けることで高岡市の伝統芸能の振興を図るもの。

④ ピアノ演奏体験会

- ・日 時 年3回程度
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

⑤ 【新規】舞台音響セミナー「ピアノとの付き合い方」(共催事業)

地域の舞台技術者のスキルアップを図るもの。今回は、『ピアノの構造や管理方法を学び、ピアノに関する理解を深める』をテーマに開催する。

- ・日 時 令和7年5月13日(火) 14:00~16:30
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・主 催 日本音響家協会北陸支部

(5) オーケストラ公演事業

ショパン音楽大学室内管弦楽団 高岡公演

- ・日 時 令和7年4月27日(日) 14時予定
- ・会 場 富山県立高岡文化ホール
- ・出 演 モニカ・ヴォリニスカ(指揮)
マテウシュ・クシジョフスキ(ピアノ)
ショパン音楽大学室内管弦楽団

(6) みんなの文化ステージ創造プロジェクト事業

ユニークベニユーTAKAOKA プロジェクト事業

- ・実施主体 高岡市、末広開発(株)、(株)高岡ステーションビル、オタヤ開発(株)、
(公財)高岡市民文化振興事業団
- ・内 容 良質な芸術文化に親しむ機会づくり、アーティスト等の活動の場づくり等を目的として、まちなかの施設やパブリックスペースなどのユニークベニユーを活用し、市民やアーティストの企画による継続的なコンサート等を開催する。また、文化イベント等の情報の集約化と一元的発信によるプロモーションの強化などに取り組む。
*ユニークベニユーTAKAOKA オンまちなかステージの継続開催
*ライブ配信等PRの充実
*情報誌「iku・cha!」(季刊誌)の発行:各10,000部

(7) 共催事業

① 高岡市芸術文化団体協議会関連事業

ア)第54回高岡市芸術祭

*芸術舞台公演

- ・期 日 令和7年11月3日(月・祝) 午後1時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会芸術舞台公演部会会員
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

*音楽公演

- ・期 日 令和7年11月9日(日) 午後2時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会音楽公演部会会員
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

*第37回華道展

- ・期 間 令和7年10月25日(土)、26日(日) 2日間
- ・出 品 高岡市華道連盟8流派9団体
- ・会 場 富山県高岡文化ホール多目的小ホール・モール・エントランス

＊茶会(①茶道「清風の会」②茶道裏千家淡交会高岡支部 ③古儀茶道藪内流竹風会)

- ・期 日 ①調整中 ②③令和7年11月3日(月・祝)
- ・会 場 ①清風庵 ②富山県高岡文化ホール ③繁久寺

＊第75回高岡市美術作家連盟展(入場無料)

- ・期 間 令和7年11月20日(木)～11月24日(月・振休) 5日間
- ・内 容 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真(6部門)
- ・会 場 高岡市美術館

＊「青少年わかば公演」(第13回たのしい子どもおどりの会)(芸術祭関連催事)

- ・期 日 令和7年9月14日(日)
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

イ) 芸団協自主事業

＊「伝統芸能文化鑑賞教室」

- ・日 時 令和7年9月～令和8年3月まで(2回程度)
- ・会 場 高岡市文化芸能館・能楽堂、高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員(能楽、日本舞踊、箏曲ほか)
- ・対 象 市内小学校児童(能楽鑑賞)
- ・内 容 市内小学校を対象に、毎年2～3校の希望参加を募る。児童・生徒たちがバス等移動で高岡市文化芸能館・能楽堂あるいは高岡市生涯学習センターホールに来場し、能楽等の生の舞台を鑑賞し、伝統芸能の世界に触れる。

＊「夏のわくわくワークショップ」

- ・日 時 ①令和7年7月5日(土)午後1時～
②令和7年7月12日(土)午後1時分～
- ・会 場 高岡市文化芸能館
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・対 象 一般公募(小学生から一般まで／親子参加ほか)
- ・内 容 「日本の楽器、日本のおどりに挑戦！」7月中に2回
／日本舞踊・民謡民舞・箏曲・尺八・小唄・琵琶等

＊芸団協講師派遣「おでかけ公演・講座」

- ・日 時 令和7年9月～令和8年2月まで(5～6回程度)
- ・会 場 市内小学校(教室、音楽室、体育館ほか)
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・対 象 市内小学校希望校児童(学年単位)
- ・内 容 各小学校へ芸団協が用意する公演・講座メニューを投げかけ、希望校へ芸団協会員を講師、出演者として派遣する。

② 第6回みんなで歌おう1000人の高岡第九公演(2回公演)

- ・日 時 1回目／令和7年10月4日(土)18時30分
2回目／令和7年10月5日(日)14時
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 指揮／本多敏良(高岡フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者)
独唱／＊山本有希子(ソプラノ)
＊伴野公三子(アルト)
＊古村勇樹(テノール)
＊中村大志(バス)
合唱／みんなで歌おう高岡第九合唱団(一般公募 約100人)
管弦楽／高岡フィルハーモニー管弦楽団(約70名)

- ・曲 目 交響曲第9番ニ短調作品125 合唱付 ほか
- ・内 容 市民が一つになって取り組む「高岡第九」公演。開町400年に併せて2009年よりスタートし、これまで3年毎に5度開催してきた本公演を2日間2公演で開催する。
- ＜みんなで歌おう高岡第九合唱団＞
 - ・4月上旬／合唱団員一般募集開始
 - ・6月／結団式（第1回練習）※以降、約13回の合唱練習
(高岡市生涯学習センターホールステージ)
 - ・合唱指導 ＊宮丸 勝（合唱団「音楽室」常任指揮者） ほか
- ・主 催 第6回みんなで歌おう1000人の高岡第九実行委員会
- ・協 力 たかおかホールサポーターの会「パープル」
- ・特別協賛 北日本新聞社、高岡ケーブルネットワーク

2 事務局事業(生涯学習事業)

講座開設事業、リトルウイング賑わい創出事業等の生涯学習センター事業を受託し、実施する。

(1) 生涯学習センター講座開設事業

① 講座開設事業

- ・期 間 通年開催（約70回）
- ・会 場 生涯学習センター研修室、高岡市文化芸能館能楽堂 ほか

ア) 実技講座

- ・音楽講座 3回
- ・料理講座 1回

イ) 小中学生対象講座

- ・能楽講座（文化芸能館能楽堂）36回 ※三派合同発表会/9月、蒼山会発表会/3月

ウ) 一般教養講座

- ・平安文学の世界講座（呉羽長先生） 3回
- ・高岡市の出前講座 1回
- ・仏教美術講座（三宮千佳先生） 2回

エ) 高岡学講座

- ・万葉歴史館講座 5回
- ・郷土を知る講座（中島利明先生） 2回
- ・富山県の城郭講座 2回
- ・博物館講座 2回
- ・前田家のまちづくりと町民文化 2回
- ・勝興寺講座 2回
- ・ふるさとの自然と文化（泉治夫先生） 2回
- ・富山ゆかりの文学作品講座（立野幸雄先生） 2回

オ) 大学等連携講座

- ・日本海学講座（富山県）1回
- ・富山短期大学公開講座 2回

- ② 生涯学習情報提供事業
 - ・「たかおか生涯学習情報」の発行（随時）
- (2) リトルウイング賑わい創出事業
 - ・「SONGSプレミアムコンサート」／年1回（8月予定）
- (3) その他
 - ①ウイング・ウイング祭事業
 - ・チラシ作成
 - ・当日イベント等の企画・実施
 - ②生涯学習センターホームページの一部管理運営
 - ・「楽集亭」、生涯学習センターイベント

3 万葉歴史館事業

- (1) 展示機能
 - ①万葉体感エリアの公開
 - ②万葉学習エリアの公開
 - ③特別企画展「折口信夫の能登・越中」
 - ・会 期 令和7年7月16日(水)～9月15日(月・祝) 54日間
 - ④特別企画展「小泉八雲と万葉集」
 - ・会 期 令和7年9月18日(木)～12月1日(月) 65日間
 - ・記念講演会 期 日 令和7年10月5日(日)
 - 講 師 中島 淑恵 氏(富山大学教授)
 - ⑤特別展示「第2回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集」
 - ・会 期 令和8年1月28日(水)～3月30日(月) 54日間
 - ・第2回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集 作品募集
 - 応募期間 令和7年2月7日(金)～令和8年1月7日(水)締め切り
 - ⑥正月特別展示
 - ・会 期 令和7年12月3日(水)～令和8年1月26日(月) 43日間
 - ⑦学校移動展示「越中万葉パビリオン」
 - ・実施期間 令和7年7月1日(火)～令和8年3月31日(火)
 - ・会 場 高岡市内及び近隣市の中学校・高等学校
- (2) 教育普及機能
 - ①2025 高岡万葉セミナー「折口信夫と万葉集」
 - ・期 日 令和7年9月6日(土)
 - ・講 師 未定

②館長講座 あそびと万葉集 ―「折口信夫講義」をよむ―（年 10 回）

③「万葉集をよむ」（年 10 回）

④「古代への招待」（年 3 回）

⑤「万葉秀歌を読む」（年 3 回）

⑥万葉故地めぐり

- ・期 日 令和 7 年 6 月 29 日(日)
- ・場 所 雄神川方面

⑦万葉歴史館出前講座「はじめての万葉集」（年 5 回）※会場 高岡市生涯学習センター

⑧藤原茂樹の越中万葉教室

- ・対 象 小学生(5・6 年)、中学生、高校生
- ・実施期間 令和 7 年 7 月～令和 8 年 3 月 31 日(火)
- ・場 所 高岡市内及び近隣市の小学校・中学校・高等学校

⑨その他の教育普及：一般対象

新たな万葉ファンの掘り起こしをめざした、館長及び研究員によるもの。

- ・まちづくり出前講座「高岡と万葉」（高岡市広報発信課と連携）
- ・その他の講演会等
- ・館内案内

⑩博物館実習生等の受け入れ

⑪富山大学の教養における講義

- ・前 期 共通教養教育「万葉学」15 回

(3)調査・研究・情報収集機能

①出版刊行事業

- ・『高岡市万葉歴史館紀要』第 36 号

②万葉に関連する文献資料等の収集事業

- ・万葉関連図書資料収集事業
- ・万葉関連論文複写製本(デジタル画像保存)事業

③図書・論文 Web 検索サービス事業

- ・所蔵論文目録及び一般図書のインターネットによる検索サービスの継続

(4)観光・交流機能

①万葉衣装体験

- ・期 日 令和 7 年 5 月 3 日(土・祝)～5 月 5 日(月・祝) ／
11 月 1 日(土)～11 月 3 日(月・祝)

②万葉故地ネットワーク事業(移動展示)

- ・会場等 未定

③ボランティア「和草」(説明員)の活動

- ・活動日 土・日・休日及び要請のあった日
- ・活動員 11人

(参考) 高岡市万葉歴史館“万葉を愛する会”事業

- ①目 的 万葉歴史館の活動を支援し、全国の万葉愛好団体等との交流を図り、歴史館の充実・発展に資すること。
- ②設 立 平成2年10月19日

4 美術館事業

(1)企画展示事業

①昭和100年記念

あの頃みんな子どもだった—タイムトラベル！博労小120年の図画教育—

- ・会 期 令和7年4月5日(土)～5月11日(日)【32日間】
- ・主 催 高岡市美術館
- ・共 催 北日本放送
- ・協 力 博労小学校同窓会(ばくろう思い出館)

②第64回 日本伝統工芸富山展

- ・会 期 令和7年5月30日(金)～6月8日(日)【9日間】
- ・主 催 高岡市美術館、(公社)日本工芸会富山支部、(公社)日本工芸会、北日本新聞社

③コレクションにみる 高岡の金工・漆芸

- ・会 期 令和7年5月30日(金)～6月8日(日)【9日間】
- ・主 催 高岡市美術館

④第31回 高岡市民美術展

- ・会 期 令和7年6月28日(土)～7月12日(土)【13日間】
- ・主 催 高岡市民美術展実行委員会(高岡市、高岡市美術館、高岡市美術作家連盟)

⑤英国王室に咲くボタニカルアートとウェッジウッド～植物画のおいたち～

- ・会 期 令和7年7月20日(日)～8月31日(日)【37日間】
- ・主 催 高岡市美術館

⑥伏木と能登ゆかりの名品を訪ねて

—重要文化財特別公開 等伯仏画と洛中洛外図屏風

同時開催：祝100年！コレクションで振りかえる昭和

- ・会 期 令和7年9月20日(土)～10月26日(日)【32日間】
- ・主 催 高岡市美術館

⑦第 54 回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展

- ・会 期 令和 7 年 11 月 20 日(木)～11 月 24 日(月・振休) 【5 日間】
- ・主 催 高岡市芸術文化団体協議会、高岡市美術作家連盟、(公財)高岡市民文化振興事業団

⑧第 12 回クリエイティブ・たかおか ～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～

同時開催：ようこそ！美術館コレクション

- ・会 期 令和 7 年 12 月 20 日(土)～令和 8 年 1 月 12 日(月・祝) 【16 日間】
- ・主 催 高岡市教育委員会、高岡市美術館

⑨富山大学芸術文化学部 大学院芸術文化学領域 卒業・修了研究制作展

GEIBUN17 (仮称)

- ・会 期 令和 8 年 2 月 【8 日間(予定)】
- ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会(富山大学芸術文化学部、高岡市美術館)

(2)資料収集保存事業

- ・新たに収集する作品・資料にかかる調査、交渉
- ・収蔵品やその他の備品の点検・修理
- ・図書、画像資料の充実

(3)教育普及事業

- ・展覧会の鑑賞をより深めるための事業
- ・視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・研究・調査の公開
- ・告知・広報活動の充実

(4)調査研究事業

- ・収蔵品に関する調査、研究
- ・市内所蔵作品に関する調査、研究
- ・郷土作家の経歴調査
- ・企画展、次期企画展に関する調査、研究
- ・金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査
- ・美術館運営に関する調査
- ・各種刊行物への論文等の執筆

(5)高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

①「原点としての高岡」

- ・手作り「幻燈機」を再現し、写真と言葉で綴った「ふるさと高岡の記憶」を映像で紹介
- ・肉筆回覧誌「少太陽」のタブレット端末を使用した全頁公開
※「新年特大号」「子供の日お祝い号」2冊を1か月毎に、入れ替え展示
- ・小冊子「妖怪島」、入選作品（「北日本漫画集団」、「漫画少年」など）の展示

②「まんが家 藤子・F・不二雄」

- ・ベレー帽やカメラなど先生の愛用品の展示
- ・「パーマン」や「新オバケのQ太郎」など、名作まんが原画の展示

③「藤子・F・不二雄ヒストリー」

- ・作品年表グラフィック（子供時代、トキワ荘時代、週刊誌時代等）

④「ドラえもん」コーナー

- ・高岡をモチーフにした作品、人気作品（5作品）のまんが原画展示

⑤企画展

- ・高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー9周年原画展

「まんがに見る 食の風景」（全2期）

藤子・F・不二雄作品では、日常の中にまぎれ込むちょっとした非日常が巻き起こす騒動が描かれている。その日常パートに登場するのが、身近な食の風景。今回は、「作って」「食べて」をテーマに2期にわたって原画を展示する。

前 期 令和6年12月1日（日）～ 令和7年 6月 1日（日）（予定）

後 期 令和7年 6月3日（火）～ 令和7年11月24日（月・振休）（予定）

- ・ミュージアムオリジナルショートムービーの上映（約15分）

⑥その他

- ・高岡銅器で制作した「ドラえもん像」の展示
- ・まんがライブラリーの設置
- ・ほぼ等身大のドラえもん像（FRP）の設置

（参考）美術館友の会活動

①美術館への協力、支援活動

②自主企画事業

③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業

- ・研修旅行

④友の会通信「たより」等の発行に関する事業

⑤ミュージアムショップ、ギャラリーショップの運営に関する事業

5 博物館事業

(1) 展示事業

① 常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」

- ・会 期 令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）308日間〔通年〕

② 館蔵品展「昔の道具とくらし」（昨年度2月1日より継続）

- ・会 期 令和7年4月1日（火）～7月6日（日）84日間

③ 国史跡指定10周年記念 特別展「高岡古城公園の150年」

- ・会 期 令和7年7月26日（土）～10月5日（日）62日間

④企画展「救い出された資料たち」

・会 期 令和7年11月22日(土)～令和8年1月12日(月・祝) 40日間

⑤ 館蔵品展「昔の道具とくらし」

・会 期 令和8年2月7日(土)～3月31日(火) 45日間

⑥ 高峰譲吉別荘「松楓殿」関係資料展示事業

・会 期 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火) 308日間

(2) 教育普及事業

① 講演会、講座等の開催

・郷土学習講座（全4講）

[日程、講師等（予定）]

第1講 5/31(土)奥田直文氏（富山県立高岡工芸高等学校 教諭）

演題「正徳2年「射水郡社号帳」の検討（仮）」

第2講 6/28(土)塩崎久代氏〔石川県近世史料編さん室 室員（文化財課専門員）〕

演題「前田利長の生涯と越中の真宗」

第3講 11/29(土)尾島志保氏（富山市教育委員会生涯学習課 文化財係長）

演題「博覧会と富山（仮）」

第4講 R8. 1/31(土)宮崎順一郎氏

（南砺市ブランド戦略部 文化・世界遺産課 副主幹・世界遺産文化財係長）

演題「南砺市の遺跡と文化財」

※とやま呉西圏域連携事業としても開催

・特別展講演会（1回）

[日程、講師等（予定）]

9/27(土)小林昭裕氏（専修大学経済学部 教授）

演題「近世における古城、明治近代化における高岡公園の開設と地域社会」

・伝統産業講習会（福岡の菅笠／1回）

[日程、講師等（予定）]

11/8(土)寺島吉弘氏（越中福岡の菅笠製作技術保存会会長）ほか菅笠職人

演題「菅笠の伝統と未来について（仮）」

・古文書講座「初めての古文書教室」（全6講）

< 日程（予定） > ① 9/11 ② 9/25 ③ 10/9 ④ 10/23 ⑤ 11/6 ⑥ 11/20

② 特別展・館蔵品展展示説明会（年5回） 常設展示解説は要望に応じて随時開催

③ 講師・委員派遣、出演、寄稿、監修等

④ レファレンス（各種の質問への回答）

⑤ 小中学生向けの自由研究や調べ学習をサポート「教えて！学芸員」の実施（夏休み期間）

⑥ 資料貸出、写真提供等の対応

⑦ 博物館実習生の受け入れ

⑧ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」生徒の受け入れ

⑨ ワークショップ等の開催

1 屋上開放「古城公園展望台」（桜の開花時）

2 「呈茶の会－博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんか－」（年1回（秋）予定）

⑩ インターネットによる広報・普及

- ・当館公式ホームページ、X（旧ツイッター）、フェイスブックによる広報普及活動
- ・収蔵資料情報（文化庁「文化遺産オンライン」）の登録・公開

⑪ 刊行物の発行

- ・国史跡指定10周年記念 特別展「高岡古城公園の150年」パンフレット
- ・機関誌「博物館だより」32号（2026）
- ・年報39号（令和6年度）
- ・常設展解説シート「博物館ノート」の作成、増刷等

⑫ その他の協力

(3) 資料収集保存活動

① 資料の収集

寄贈・購入等による高岡の歴史・民俗・伝統産業に関する資料の収集

② 資料の保存活動

温湿度管理。裏打・軸装、桐箱作成。中性紙封筒・箱での保存。収蔵庫清掃、害虫侵入対策、二酸化炭素ガスによる資料燻蒸等

(4) 調査研究活動

① 収蔵資料及び未調査資料の調査整理（調査・整理・登録・撮影等）

② 収蔵資料の収集・分類・整理方針についての調査研究

③ 今後の特別展・企画展・常設展にかかる調査

④ 国登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作道具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財指定に向けた当館収蔵鋳物資料の調査・整理

⑤ 収蔵資料情報のデジタル化による資料管理・活用（デジタル・アーカイブの推進、資料目録のデータ化・公開）

⑥ 「産官学連携に基づいた地域資料継承支援事業」による高岡市の古文書等歴史資料の調査研究

⑦ 各種研修会、講座等への参加

⑧ 「高岡古文書ボランティア」市民協働での史料調査・整理活動

⑨ その他の調査・研究

(参考) 「高岡市立博物館に親しむ会」活動

① 主な活動

- ・博物館の諸活動の協力・支援
- ・高岡地域の歴史と文化に親しみ、会員相互に親睦を図る活動
- ・ミュージアムショップの運営

② 自主企画事業

- ・歩く博物館（1回予定）
- ・座学（3回予定）
- ・呈茶席「博物館で抹茶を楽しみませんか」（予定）
- ・版画講座－木版画で年賀状を作ろう－（11月下旬～12月上旬予定）

※高岡古文書ボランティアは令和7年度より親しむ会から博物館の管轄になる予定

③ 会報「鍛冶丸」の発行等に関する事業

6 文化芸能館事業

諸室の貸与

- ・期 間 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
- ・貸与施設（13室） 能楽堂、プレールーム、会議室、研修室、音楽室、和室

(1) 一般への貸与

- ・古典芸能(能楽等)、文化等のサークル、自治会 ほか

(2) ・高岡市等が主催する事業への貸与

7 ミュゼふくおかカメラ館事業

当館では7年度も2本柱となる企画写真展とカメラ常設展のほか、フォトコンテストや講習会等の教育普及事業の実施、地域のイベント等へ積極的な協力と参加を進める。“写真の楽しさ”を合言葉に、開館25周年を迎えて次世代への継承を意識したさらなる当館事業の充実と全国発信、地域の生涯学習の拠点づくりに繋げる積極的な活動に取り組む。

(1) 企画写真展示事業

第一線で活躍する写真家4人を招聘し、4月から12月まで季節に合わせて企画写真展を開催し、それぞれのメッセージ溢れる世界を届けるとともに全国へ発信する。

① 春の企画写真展・開館25周年

高砂淳二写真展「LIGHT on LIFE」

- ・内 容 国際的な評価が高く、国内外の写真ファンを魅了する高砂氏の写真展。

世界最高峰とされる 2022 年の受賞作をはじめ、命の源である水との関りや、愛情深い地球の生き物たちの様子を約 100 点で紹介する。

- ・会 期 令和 7 年 3 月 29 日（土）～6 月 15 日（日）68 日間
- ・関連催事 ◇自然写真家・高砂淳二トークショー&交流会
 - *日時／令和 7 年 3 月 29 日（土）、5 月 10 日（土）いずれも 14 時
- ◇福岡さくらまつり夜間延長予定
 - *日時／令和 7 年 4 月 5 日（土）20 時（入館は 19 時 30 分）まで
- ◇「写真の日」記念イベント
 - *日時／令和 7 年 6 月 1 日（日）9 時～17 時
 - *内容／先着 20 名にカメラ館オリジナル缶バッジプレゼント
- ・企画協力等 M&M COLOR、株式会社ニコンほか

② 夏の企画写真展・開館 25 周年

土肥美帆写真展「北に生きる猫 ―みんなケンジを好きになる―」

- ・内 容 SNS での発信を含めて幅広い世代に人気上昇中の若手写真家による猫の写真展。猫社会の関係性を観察しながら相関図なども交えたユニークな視点で約 100 点を展示する。
- ・会 期 令和 7 年 6 月 21 日（土）～8 月 31 日（日）62 日間
- ・関連催事 ◇猫の写真家・土肥美帆オープニングトークショー&交流会
 - *日時／令和 7 年 6 月 21 日（土）14 時
- ◇夏休みギャラリートーク（予定）
 - *日時／7 月～8 月夏休み期間中（予定）
- ・後援協力等 （株）富士フイルム（予定）

③ 秋の企画写真展・開館 25 周年

相原正明写真展「On The Earth ―写真家 30 年・オーストラリアの光を追い求めて―」

- ・内 容 タスマニア州政府観光大使に任命される相原氏の写真展。オーストラリア大陸にパワフルな地球の原風景を見出した写真家 30 年の軌跡を、コロナ禍で撮りためた静物写真なども交えて約 100 点で紹介する。
- ・会 期 令和 7 年 9 月 6 日（土）～10 月 26 日（日）43 日間
- ・関連催事 ◇自然写真家・相原正明オープニングトークショー&交流会
 - *日時／令和 7 年 9 月 6 日（土）14 時
- ◇福岡町づくりもんまつり／相原正明ギャラリートーク（予定）
 - *日時／令和 7 年 9 月 22 日（月）14 時（予定）
- ◇福岡町づくりもんまつり無料開放・夜間延長
 - *日時／令和 7 年 9 月 21 日（日）・22 日（月）2 日間
20 時（入館は 19 時 30 分まで）
- ・協力等 オーストラリア大使館、タスマニア州政府観光局（予定）

④ 冬の企画写真展・開館 25 周年

三輪薫写真展「風の香り―伊勢和紙プリント作品」

- ・内 容 伊勢和紙の長尺に日本の風景写真を印刷することで知られる三輪氏の写真展。光に透ける手漉きの和紙のゆらめきに四季の彩りを感じさせる和紙写真をカメラ館の光あふれる建築空間の中で展示する。
- ・会 期 令和 7 年 11 月 1 日（土）～令和 8 年 1 月 12 日（月・祝）58 日間
- ・関連催事 ◇写真家・三輪薫オープニングトークショー&交流会

- *日時／令和7年11月1日（土）14時
- ◇写真教室&伊勢和紙プリント体験会（予定）
- *日時／11月2日（日）10時～、14時～（予定）

(2) 教育普及事業

①【公募事業】ワンダーフォトコンテスト 2025－2026 作品募集

- ・内 容 世代や地域を超えて“写真の楽しさ”を伝え、みんなで共有することを目的に、平成24年度より当館が継続開催している全国公募のフォトコンテスト。毎年テーマを決めて募集し、大賞ほか審査で選ばれた入賞作品とともに全応募作品をカメラ館で一堂に展示する。
- ・テーマ 未定
- ・募集期間 令和7年6月1日（日）～令和8年1月13日（火）必着
- ・募集要項（予定）
 - *部門／①一般部門（大学生以上）
 - ②ジュニア部門（小・中・高校生）
 - *入賞／①②各部門 大賞（各1名）、
 - ゲスト審査員特別賞（各1名）、
 - ミューゼふくおかカメラ館賞（各1名）、
 - 北日本新聞社賞（各1名）、
 - 富山県写真家協会賞（各1名）、富山県写真連盟賞（各1名）、
 - ワンダー賞（各3名）
 - *審査員／ゲスト審査員（未定）、北日本新聞写真映像担当部長、
 - 富山県写真家協会長、富山県写真連盟委員長、
 - カメラ館長

②【巡回展】2025年第50回「視点」富山巡回展

- ・内 容 「視点」は1976年から日本リアリズム集団によって継続する全国写真公募展である。50回の節目となる公募作品の全国巡回を当館でも開催する。
- ・会 期 令和8年1月17日（土）～2月15日（日）26日間
- ・関連催事 ◇フロアレクチャー（予定）
 - *日時／令和8年1月17日（土）14時（予定）

③【公募展】ワンダーフォト写真展 2025－2026

ワンダーフォトコンテスト 2025－2026 全応募作品
富山県写真家協会会員作品ほか地域の作家・児童作品展

- ・内 容 当館がジュニアから一般まで毎年公募する「ワンダーフォトコンテスト」の全応募作品を一堂に展示。身近な風景や笑顔はじける特別な瞬間など全国から集まったバラエティ豊かな作品とともに、地域で活躍する写真家たちの作品展も見どころ。誰でも“写真の楽しさ”を知る絶好の機会となっている。
- ・会 期 令和8年2月21日（土）～3月22日（日）26日間

④【講習会等】

- ・内 容 招聘写真家等を講師に迎えたギャラリートークや講習会、子どもたちを対象にした写真撮影会やワークショップ等を予定。

(3) カメラ常設展事業

当館が収蔵する 4,000 点を超えるクラシックカメラ資料の中から、年間を通して歴史や機能などをテーマに 100～150 点のカメラを楽しくわかりやすく紹介する。

- ① 「写真の 20 世紀～カメラがとらえた歴史」※令和 6 年度【常設展】より継続展示
・会 期 令和 7 年 2 月 22 日（土）～10 月 26 日（日）

※「写真の 20 世紀」の会期を秋まで延長することで、子ども向けの普及企画立案や収蔵するカメラ資料の再調査・データの再整備の時間を確保していく。カメラ資料の調査は現在、第一段階として約 4,000 点の資料データ台帳は完了しているが、入力ミスや内容の非統一が見られるため、基本台帳となる柴田Ⅰ期Ⅱ期 約 1,500 点の入力内容を精査し、少人数でも効率的に展示入替や資料活用などの運用・データ管理がスムーズに行える体制づくりを推進し、今後の常設展のあり方やカメラ調査の継承の仕方を合わせて検討して参りたいと考える。

- ② 【常設展】「100 年目のカメラ展」（仮称）
・会 期 令和 7 年 11 月 1 日（土）～令和 8 年夏頃（予定）

- ③ 【新規寄贈カメラ紹介コーナー】「令和 6 年度 新規寄贈カメラ展」
・会 期 令和 7 年 3 月 29 日（土）～令和 8 年 3 月 23 日（月）（予定）

④資料収集・整備事業

- ・カメラ資料整備（調査、データ化等）及び資料収集活動の継続。
- ・カメラに関する図書等資料収集や調査及び整備作業の継続。
- ・写真作品等資料及び写真集等図書資料整備及び収集活動の継続。

(4) 地域との連携事業

- ・企画写真展招聘写真家によるトークショーや講習会等の実施。
- ・地域で活躍する写真家による講演会等の実施。
- ・館長による講師・審査員派遣等協力。
- ・地域で活躍する写真家・団体等との交流・連携活動（公募展等との併催展）。
- ・地域の学校等との連携活動（福岡小学校フォトクラブほか）
- ・「写真の日」（6 月 1 日）や「福岡町づくりもんまつり」（9 月 21 日・22 日）での無料開放及び夜間延長、「さくらまつり」・「たなばたまつり」・「ひなまつり」等の協力・参加。
- ・近隣自治体との共同消防訓練の実施。
- ・「ちょこっとふく歩き」（店舗・団体からの協賛事業／9 件）の継続。

(5) その他

- ・各種媒体、ホームページや SNS 等を活用した積極的な P R 活動。
- ・来館者数の増加及びサービスを目的とした年間パスポートの継続販売。
- ・「じゃらん net」を活用した入館料オンライン決済による P R 活動の継続。

8 古城公園動物園事業

(1) 展示事業

① 飼育動物

- ・ 哺乳類 18 種 49 点 (アメリカミニチュアホース、ニホンザル、ウサギ等)
- ・ 鳥類 15 種 60 点 (フンボルトペンギン、フラミンゴ、クジャ等)
- ・ 爬虫類 2 種 2 点 (ヒョウモンガメ、カブトニオイガメ)
- ・ 魚類 5 種多数 (モツゴ、ギンブナ等)

② 自然資料館

- ・ 剥製標本 844 点 (ライオン、クマ、オオサンショウウオ、ハクチョウ、野鳥等)

(2) 教育普及事業

① 動物園まつり

- ・ 日 時 令和 7 年 9 月 23 日 (火・祝) 午前 10 時～午後 4 時
- ・ 内 容 動物愛護週間に合わせ動物愛護の啓発普及を目的に、動物ふれあいコーナー、クイズ、ワークショップの実施。

② 特別展

- ・ 期 間 令和 7 年 8 月 1 日 (金)～9 月 23 日 (火・祝)
- ・ 内 容 自然資料館でパネル等を使用し、親しみやすく動物の解説を行う。

③ 動物園だより発行

- ・ 年 2 回 (9 月 : 1,000 部、3 月 : 1,000 部)

④ 動物愛護に関する標語の募集

- ・ 期 間 令和 7 年 7 月 1 日 (火)～31 日 (木)
- ・ 主 催 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- ・ 内 容 動物愛護の啓発普及を図る目的で、来園者を対象に動物愛護の標語を募集。

9 高岡市生涯学習センター（ホール施設）事業

市民の文化に関する理解や活動の向上に資するため、充実したサービスを提供するとともに、施設の特性を生かした運営と効率的な管理に努める。また、本施設を拠点に、事務局事業課が質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業等を展開して施設の魅力をアピールすることで、一層の利用促進に努める。

(1) ホールの貸与

- ・ 期 間 令和 7 年 4 月 1 日 (火)～令和 8 年 3 月 31 日 (火)
- ・ 貸与施設・設備 ホール及び楽屋並びに舞台・音響・照明等の附属設備 ほか

① 一般への貸与

- ・ 芸術文化団体、民間企業、公益法人、教育機関 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与